

平成27年度第1学期

科学技術政策特論

第6回講義

我が国の健康・医療戦略 と科学技術

国立研究開発法人日本医療研究開発機構 執行役
菱山 豊 氏

菱山先生からのメッセージ

山中先生のノーベル生理学・医学賞の受賞に見られるように、我が国において医学研究は盛んに行われています。人間の健康や疾患に関する研究は、生物学のみならず工学、物理学、化学、情報学等の総合的な研究となっており、医療機器の研究開発は重要な分野です。また、健康や疾患に関する研究によって社会との間で様々な緊張関係が生じます。本講義では、これらに関する政策について概説するとともに、何故このような政策がとられるのかを考えていきたいと思います。

日時：

2015年 **5月8日**

金曜日

5 講目 16：30-18：00

場所：

工学研究院

オープンホール

[B-201]

菱山 豊 先生

1985年、東京大学医学部保健学科をご卒業後、科学技術庁（現、文部科学省）に入庁。原子力安全、宇宙開発、海洋開発等の政策に従事するとともに、在ドイツ日本国大使館一等書記官として科学技術・環境分野の外交もご経験されました。その後、文部科学省生命倫理・安全対策室長、ライフサイエンス課長、振興企画課長、内閣官房健康・医療戦略室次長を歴任され、2015年4月より現職。

担当：工学系教育研究センター 教授 渡邊康正
内線：6908

Mail：ceed-int@eng.hokudai.ac.jp